

新学習指導要領施行と 幼稚園から高等学校までを通した 美術教育の展望

一般参加可 参加費無料！

子供たちをとりまく社会状況の未来が、大きく変化しようとしています。2016（平成28）年12月に中教審は「学習指導要領の改善及び必要な方策」の前提として、「情報化やグローバル化といった社会的変化が、人間の予測を超えて進展する」としています。

そのため美術教育のあり方も変容が求められています。2017（平成29）年7月に小・中学校『学習指導要領解説』図画工作編・美術編が示され、総説冒頭に「子供たちが様々な変化に積極的に向き合い、他者と協働して課題を解決して」、「複雑な状況変化の中で目的を再構築することができるようにすることが求められている」と明記されました。

そして、2018（平成30）年度に〈幼稚園教育要領〉が全面実施、2020年度〈小学校学習指導要領〉、2021年度〈中学校学習指導要領〉が全面実施されます。さらに2022年度には〈高等学校学習指導要領〉も年次進行で実施されます。それらをふまえて、これまでの図画工作・美術の授業は何をどのように改善させることが求められているかを学び、これからの幼稚園から高等学校までを通した美術教育の展望を明らかにします。

□日 時 2018年12月23日（日）

14:00開会～16:30予定

□場 所 首都大学東京秋葉原サテライト

東京都千代田区外神田1-18-13

秋葉原ダイビル12階1202室

【備考】ダイビル内は、
「案内表示」ができません。
12階にお越しください。

□講 師 東 良 雅 人 先生

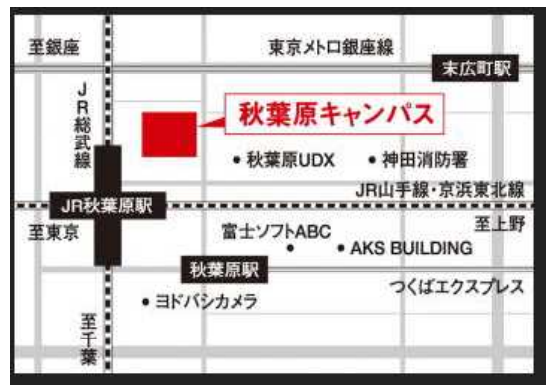
文部科学省初等中等教育局視学官

□運 営 美術教育連携交流担当

山口喜雄（元宇都宮大学教授）

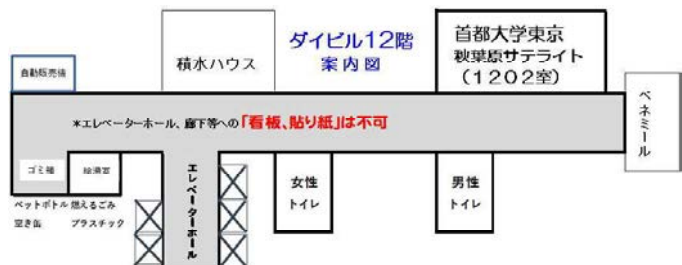
長田謙一（名古屋芸術大学教授）

橋本光明（すみだ北斎美術館館長）



JR山手線、京浜東北線、総武線「秋葉原駅」より徒歩1分
つくばエクスプレス「秋葉原駅」から徒歩2分
東京メトロ日比谷線「秋葉原駅」から徒歩5分
東京メトロ銀座線「末広町駅」から徒歩5分

- JR秋葉原駅「電気街口」改札出て右へ徒歩1分
- 駅前広場左手ダイビル1階左端のガラス張入口に入る
- 玄関ホール突き当たりの電光掲示板前を右折する
- エレベーターホールから12階（31階建）に上る
- 12階エレベーターホールからは右図



公益社団法人 日本美術教育連合

International Society for Education through Art in JAPAN

<http://insea-in-japan.or.jp/index.html>